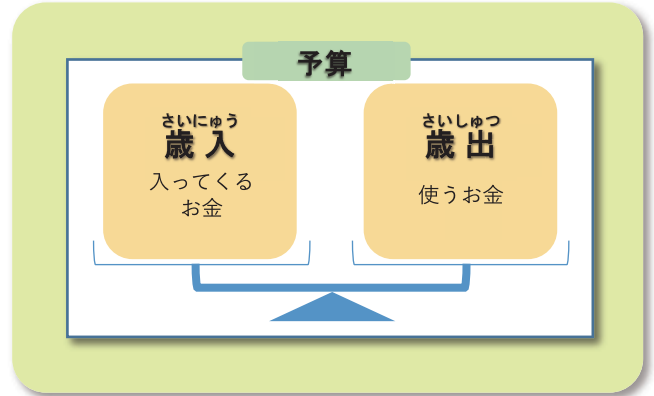


「予算」は目的に応じて つくられています。

予算って何？

市では、教育、福祉、ごみ処理、消防、道路の整備など、さまざまな行政サービスを市民に提供していますが、どのような行政サービスにどのくらいお金を使うかについて、あらかじめ決めておく必要があります。そこで、新しい年度が始まる前に、税金などの収入と、行政サービスに使う支出の金額を見積もり、事業の内容を計画します。この見積もりを「予算」といいます。



「予算」は市長が案をつくり、市議会が決定します。

予算づくりの流れ



市長「予算編成」

予算づくりはすべての仕事を細かく見直しチェックする作業から始まります。その上で人やモノ、サービス等にどの程度の費用がかかるのかを詳細な計画としてまとめたものが「予算案」です。市長が予算案をつくり、市議会に提出します。



市議会「予算審議」

市長から提出された予算案は、市議会で審議されます。市議会議員は多角的にチェックしながらこれを審議し、最終的に可決されると予算が決定します。予算は毎年、年度ごとに組まれています。

ことばの解説①

ほせいよさん 補正予算

年度の途中で状況の変化や台風災害等の新しい事態が発生した場合にも臨機応変に対応することが重要です。このとき市は仕事の計画を一部変更し、同時に予算も見直します。これをまとめた計画を「補正予算」といい、「予算」と同じように市議会で審議し、認められると予算が変更されることとなります。